

第99期 中間報告書

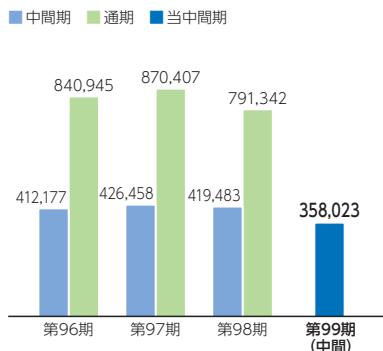
平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

みなさまに支えられて

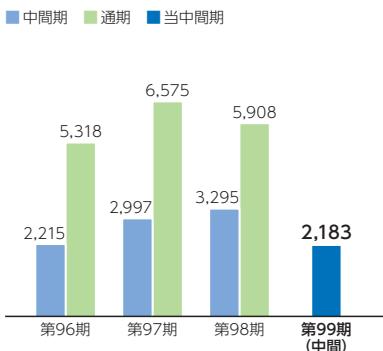
Since
1946
70th
ANNIVERSARY

■ 財務ハイライト (連結)

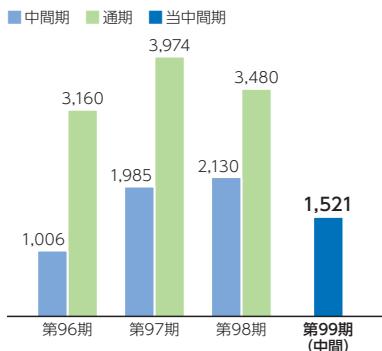
売上高 (百万円)



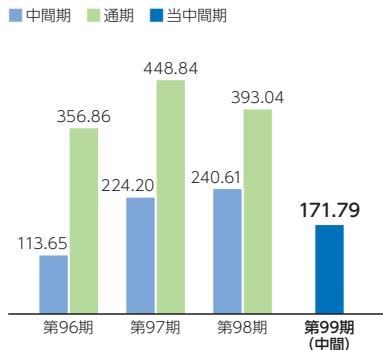
経常利益 (百万円)



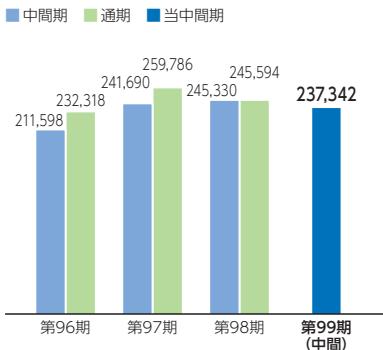
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



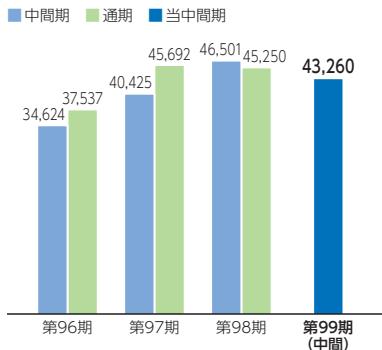
1株当たり当期純利益 (円)



総資産額 (百万円)



純資産額 (百万円)



※ 1株当たり当期純利益について

第96期の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
(6ページに記載の「単元株式数の変更・株式併合に関するご案内」をご参照ください。)

C O N T E N T S

財務ハイライト (連結)	1
株主の皆さまへ	2
事業セグメント別の概況	3・4
連結決算	5

業績予想/配当状況/株式の状況	6
神鋼商事グループ海外ネットワーク	7・8
トピックス	9
会社データ/国内事業所及び子会社	10

■ 株主の皆さまへ

企業理念

私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申しあげます。

ここに、第99期中間期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の当社グループの現況等につき、ご報告させていただきますので、ご高覧のほどお願い申しあげます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復が続いているものの、中国をはじめとする一部新興国及び資源国等の減速、英国のEU離脱問題など依然として先行きの不透明感が高まっております。わが国経済は、円高の進行、株安、資源価格下落等を背景に、企業収益の改善が足踏み状態にあり、また、設備投資や所得環境・個人消費等にも弱さが見られるなど、足もとの景気は予断を許さない状況が続いております。

当社グループは、海外においては、インドにおける建設機械向けの部材供給の強化を目的に鉄鋼厚板加工工場「Kobelco Plate Processing India Private Limited」の設備を増設し、また、メキシコにおいては冷間圧造用鋼線の製造・販売会社「Kobelco CH Wire Mexicana, S.A. de C.V.」の本格稼働を開始させました。さらに、中国における電子材料用部品の需要拡大への対応を目的に中国・蘇州市にある加工拠点「神商精密器材（蘇州）有限公司」の設備増強を推し進めるなど、グローバルビジネス展開の基盤拡充を図ってまいりました。国内においても、株式会社神戸製鋼所より溶材流通会社「エヌアイエル株式会社」を株式取得により子会社化（併せて社名を「エスシーウエル株式会社」に変更）し、販売体制の強化を進めてまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主要需要家である鉄鋼、半導体、電機等各業界向けの取扱いが減少した結果、売上高は3,580億23百万円（前年同四半期比14.7%減）、営業利益は18億67百万円（同38.0%減）、経常利益は21億83百万円（同33.7%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億21百万円（同28.6%減）となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株あたり4円（※）とし、お支払い日を12月5日とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、何とぞ今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成28年12月



代表取締役社長 山口 育廣

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しておりますが、当中間期の配当金は、株式併合前の株式数に応じて支払われます。

■ 事業セグメント別の概況

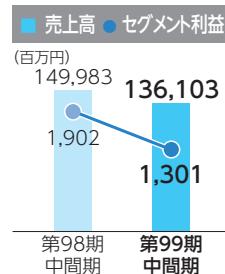
鉄鋼セグメント

鋼板製品は在庫調整の進展により国内向けの取扱量が増加しましたが、価格は市況低迷と円高の影響等により国内外ともに下落しました。線材製品は国内外ともに取扱量が横ばいに推移したものの、価格は自動車向けの下振れと急激な円高等により国内外ともに下落しました。

この結果、売上高は1,361億3百万円（前年同四半期比9.3%減）、セグメント利益は13億1百万円（同31.6%減）となりました。



厚板圧延機



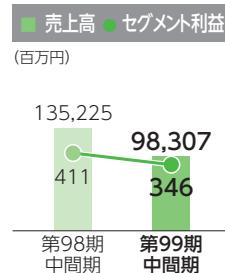
鉄鋼原料セグメント

輸入鉄鋼原料は取扱量が減少し、価格も下落しました。冷鉄源は取扱量が増加しましたが、価格は下落しました。合金鉄、チタン原料は取扱量が横ばいに推移しました。

この結果、売上高は983億7百万円（前年同四半期比27.3%減）となり、セグメント利益は3億46百万円（同15.7%減）となりました。



高炉



非鉄金属セグメント

銅製品は地金価格下落の影響を受けましたが、自動車向け端子材用銅板条等の取扱量が増加しました。アルミ製品はハードディスク用ブランク材、OA用アルミ部材の取扱量が減少しました。また、非鉄原料はアルミ地金及び銅スクラップの取扱量が減少しました。

この結果、売上高は951億93百万円（前年同四半期比13.5%減）となり、セグメント利益は7億1百万円（同17.2%増）となりました。



アルミコイル



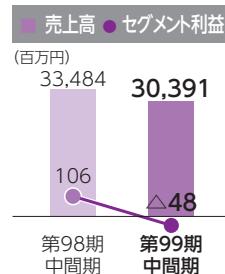
機械・情報セグメント

機械製品は製鉄機械、化学会社向けプロセス機器等の取扱いが増加しましたが、タイヤ機械、金属成膜装置等の取扱いが減少しました。情報関連商品は太陽電池関連機材、ハードディスク関連機材等の取扱いが減少しました。

この結果、売上高は303億91百万円（前年同四半期比9.2%減）となり、セグメント損失は48百万円（前年同四半期は1億6百万円の利益）となりました。



金属成膜装置



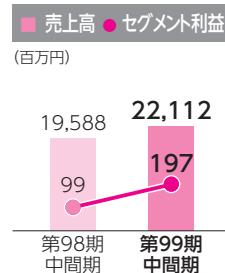
溶材セグメント

溶接材料は造船、建築鉄骨向けの取扱量が微減となり、化工機、建設機械向けも減少しましたが、輸出は韓国LNG案件向けの取扱量が増加しました。溶接関連機器は汎用溶接機、鉄骨溶接ロボットシステムの取扱いが増加し、生産材料は溶剤原料、ステンレスフープ材の取扱量もそれぞれ堅調に推移しました。

この結果、売上高は221億12百万円（前年同四半期比12.9%増）となり、セグメント利益は1億97百万円（同99.0%増）となりました。



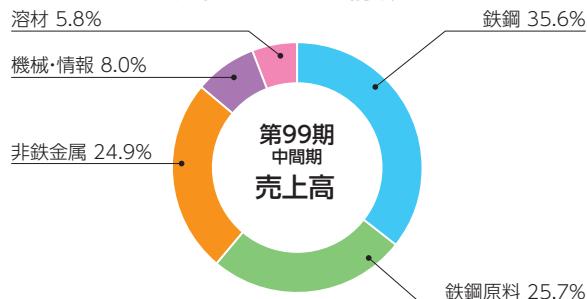
溶接ロボットシステム



連結セグメント構成

セグメント		(百万円)	
セグメント	売上高	セグメント利益	
鉄 鋼	136,103	1,301	
鉄 鋼 原 料	98,307	346	
非 鉄 金 属	95,193	701	
機 械 ・ 情 報	30,391	△48	
溶 材	22,112	197	
そ の 他	197	△6	
(消去または全社)	△24,283	△308	
合 計	358,023	2,183	

連結セグメント構成比



※上記連結セグメント構成比には、報告セグメントに属さないその他の売上高及び内部取引消去額を含んでおりません。

■ 連結決算

■ 四半期貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第98期	第99期中間期
	平成28年3月31日現在	平成28年9月30日現在
資産の部		
流動資産	204,593	197,930
固定資産	41,001	39,412
有形固定資産	9,977	8,606
無形固定資産	896	869
投資その他の資産	30,128	29,936
資産合計	245,594	237,342
負債の部		
流動負債	169,877	165,250
固定負債	30,466	28,831
負債合計	200,343	194,081
純資産の部		
株主資本	39,924	41,091
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,703	2,703
利益剰余金	31,588	32,755
自己株式	△17	△17
その他の包括利益累計額	2,167	△532
非支配株主持分	3,158	2,701
純資産合計	45,250	43,260
負債純資産合計	245,594	237,342

(百万円未満切捨て)

■ 四半期損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第98期中間期	第99期中間期
	平成27年4月1日～平成27年9月30日	平成28年4月1日～平成28年9月30日
売上高	419,483	358,023
売上原価	406,142	345,528
売上総利益	13,340	12,494
販売費及び一般管理費	10,327	10,627
営業利益	3,013	1,867
営業外収益	1,408	1,010
営業外費用	1,126	693
経常利益	3,295	2,183
特別損失	15	10
税金等調整前四半期純利益	3,279	2,172
法人税、住民税及び事業税	1,033	845
法人税等調整額	33	△60
四半期純利益	2,213	1,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	82	△133
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,130	1,521

(百万円未満切捨て)

■ 四半期キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第98期中間期	第99期中間期
	平成27年4月1日～平成27年9月30日	平成28年4月1日～平成28年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,644	△793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,302	△1,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,203	791
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36	△771
現金及び現金同等物の増減額	△1,779	△1,801
現金及び現金同等物の期首残高	18,589	16,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,809	15,096

(百万円未満切捨て)

業績予想・配当状況・株式の状況

平成29年3月期の連結業績予想

平成28年4月1日～平成29年3月31日

	前期実績	今期予想	対前期増減率
売上高	791,342百万円	707,000百万円	△10.7%
営業利益	5,831百万円	3,900百万円	△33.1%
経常利益	5,908百万円	4,600百万円	△22.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,480百万円	2,900百万円	△16.7%
※1株当たり当期純利益	393.04円	327.50円	△16.7%

- 1) 前期の1株当たり当期純利益については1ページに記載の「1株当たり当期純利益」に記載の※をご参照ください。
- 2) 期末の1株当たり配当金(予想)については普通配当40円に記念配当20円を加えた合計60円を予定しており、年間配当金は「—」と記載しております。
- 3) 上記の今期予想は平成28年10月28日発表の予想数値であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

株式の状況

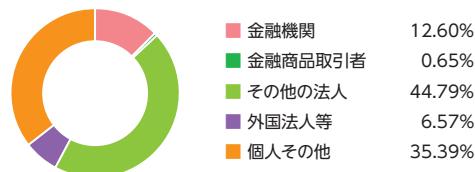
発行可能株式総数	27,000,000株	(平成28年10月1日現在)
発行済株式の総数	8,860,562株	(平成28年10月1日現在)
株主数	4,750名	(平成28年9月30日現在)
大株主上位10名(平成28年9月30日現在)		

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
みずほ信託銀行株式会社 (退職給付信託神戸製鋼所口)	19,062	21.52
株式会社神戸製鋼所	11,791	13.31
神商取引先持株会	6,862	7.75
山内正義	2,003	2.26
神鋼商事従業員持株会	1,526	1.72
シンフォニアテクノロジー株式会社	1,500	1.69
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,165	1.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,092	1.23
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,049	1.18
株式会社三井住友銀行	1,034	1.17

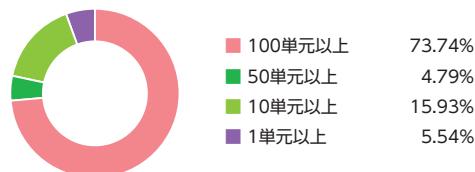
配当状況

	1株当たり配当金(円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産 配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間			
平成29年3月期	4.00	60.00 (予想)	—	—	—	—
平成28年3月期	4.00	4.00	8.00	708	20.4	1.7
平成27年3月期	3.00	5.00	8.00	708	17.8	1.8
平成26年3月期	3.00	3.00	6.00	531	16.8	1.6

所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況

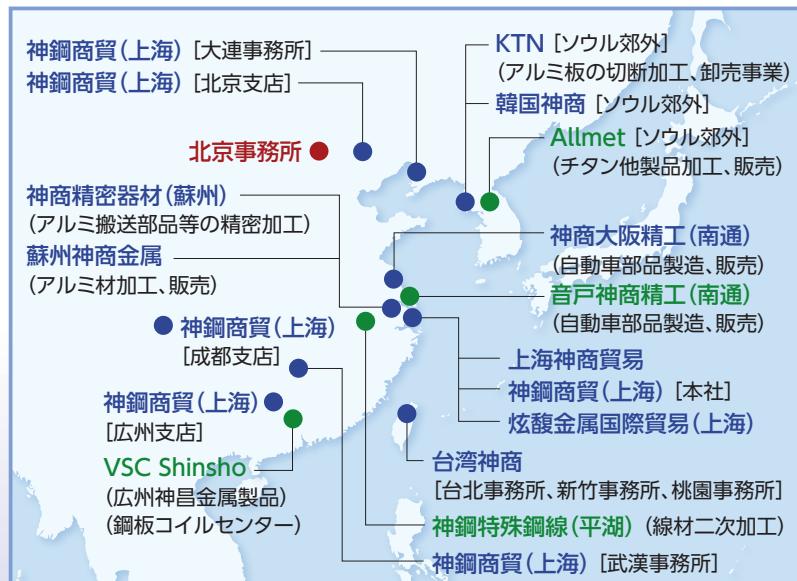


単元株式数の変更・株式併合に関するご案内

平成28年10月1日付けで、当社普通株式について、単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)及び株式併合(10株を1株に併合)を実施しました。詳細は当社ホームページに掲載しております平成28年5月19日付けリリース資料「単元株式数の変更、株式併合及び発行可能株式総数の変更に関するお知らせ」をご覧ください。

(ご参考)

神鋼商事グループ海外ネットワーク (2016年9月30日現在)



- 海外事業所(5拠点)
- 主要子会社(26拠点)
- 主要関連会社(12拠点)
- ※ 新規



TOPICS 1

メキシコにおける線材二次加工拠点の開所式を開催

2014年9月に設立した冷間圧造用鋼線（以下、CHワイヤー）の製造・販売合弁会社「Kobelco CH Wire Mexicana, S.A. de C.V.」（以下、KCHM）の工場が完成し本格稼働を開始したことに伴い、現地10月11日に開所式を開催しました。

式典は、グアナファト州知事、シラオ市長をはじめ、在レオン日本国総領事、取引先など多数の関係者の方々にご出席いただき執り行われました。

KCHM小西社長からは「お客様から評価される製品を出荷する事で、お客様、そしてメキシコの発展に貢献していきたい。」との挨拶があり、当社山口社長は「KCHMは全力で高品質製品の製造に取組み、お客様にとって最高のサービスを提供していく。そして、この地域の発展に貢献出来るよう、精一杯サポートしていく。」と抱負を述べました。

KCHMは、需要地での生産を行うことで、表面品質に優れたCHワイヤーをきめ細やか且つ迅速に納入することが可能となり、お客様の事業展開に貢献してまいります。



テープカットの様子
左から3番目が小西 KCHM社長、5番目が山口 神鋼商事代表取締役社長

TOPICS 2

当社創立70周年

当社は本年11月12日をもって、創立70周年を迎えました。これもひとえに株主の皆さまのご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

当社グループはこの10年間でグローバル化を大きく進めてまいりました。

	2007年3月期	2016年9月期
従業員数	単体392名 連結824名	単体475名 連結1,480名
事業所数（単体）	本社2、支社3、支店5、出張所6、海外事業所4	本社2、支社3、支店6、出張所3、海外事業所5
連結子会社数	計20社（国内9社、海外11社）	計38社（国内8社、海外30社）
持分法適用会社数	計12社（国内5社、海外7社）	計17社（国内4社、海外13社）

今後も、神戸製鋼グループの中核商社となるグローバル商社を目指し、積極的なグローバル展開、成長分野への進出を図ってまいります。

みなさまに支えられて



■ 会社データ (平成28年10月1日現在)

■ 会社概要

設立	昭和21年11月12日
発行済株式総数	8,860,562株
資本金	5,650,281,250円
主要取扱品目	鉄鋼、鉄鋼原料、非鉄金属、機械、 情報産業関連商品、溶材

■ 役員

取締役及び監査役	代表取締役社長	山口 育廣
	代表取締役	津村 拓良
	代表取締役	小林 清文
	取締役	大西 健司
	取締役	岡本 利一
	取締役	後藤 隆
	取締役	廣野 安生
	取締役	小宮山 司
	取締役	阪本 清市
	監査役(常勤)	大城 誠
	監査役(常勤)	金子 正樹
	監査役	吉田 裕信
	監査役	浄弘 明彦

執行役員	※ 社務執行役員	長 山口 育廣
	※ 専務執行役員	津村 拓良
	※ 専務執行役員	小林 清文
	※ 専務執行役員	大西 健司
	※ 専務執行役員	岡本 利一
	※ 専務執行役員	松田 彰
	※ 専務執行役員	後藤 隆
	※ 専務執行役員	松尾 久幸
	※ 専務執行役員	大田 修徳
	※ 専務執行役員	廣野 安生
	※ 専務執行役員	渡辺 寛
	※ 専務執行役員	松原 美弘
	※ 専務執行役員	中井 通雄
	※ 専務執行役員	山東 孝一
	※ 専務執行役員	大西 健児
	※ 専務執行役員	牟田 智
	※ 専務執行役員	向井 恭也
	※ 専務執行役員	前田 芳宏
	※ 専務執行役員	足達 雅人

(注)1 取締役のうち、小宮山 司及び阪本 清の両氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であり、株式会社東京証券取引所に独立役員として届出しております。
 (注)2 監査役のうち、吉田 裕信及び浄弘 明彦の両氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
 (注)3 執行役員のうち、上記※印の各氏は取締役を兼務しております。

■ 国内事業所 及び 子会社

事業所	
大阪本社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
東京本社	東京都中央区日本橋一丁目2番5号
名古屋支社	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
神戸支社	神戸市中央区脇浜海岸通二丁目2番4号
九州支社	福岡市博多区博多駅中央街1番1号
支店	中国(広島)、加古川、静岡、北陸(富山)、 東北(仙台)、札幌
出張所	熊本、徳山、岐阜

子会社	
神商鉄鋼販売株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号 淀屋橋スクエア
神商非鉄株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号 淀屋橋スクエア
中山金属株式会社	東京都目黒区下目黒二丁目1番14号
コベルコ筒中トレーディング株式会社	東京都目黒区下目黒二丁目1番14号
株式会社マツボー	東京都港区虎ノ門三丁目8番21号 虎ノ門33森ビル4F
アジア化工株式会社	大阪市中央区伏見町三丁目2番4号 淀屋橋戸田ビル
エスシーウエル株式会社	大阪市淀川区西中島四丁目6番17号
神商ビジネスサポート株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号 淀屋橋スクエア

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領
株主確定日 3月31日

中間配当金受領
株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
(お問合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.shinsho.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の当社IR情報等をご覧ください。



▶ 神鋼商事ホームページ

<http://www.shinsho.co.jp/>



〒541-8557 大阪市中央区北浜二丁目6番18号
電話 (0120) 580-217
<http://www.shinsho.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。